

中部教育学会会報

第57号(2020年3月発行)

中部教育学会事務局

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院教育発達科学研究科内

Fax : 052-789-5057

E-mail : info@chubu-kyoiku-gakkai.org

学会 HP : <http://chubu-kyoiku-gakkai.org/>

郵便振替 00850-2-82587 *他行からの振込みは(ゆうちょ銀行〇八九店・当座・口座番号 0082587)をご利用下さい。

《大会案内》////////////////////////////////////

中部教育学会第69回大会(信州大学)のお知らせ

中部教育学会第69回大会は2020年6月27日(土)に信州大学教育学部(長野県長野市)を会場として開催されることになりました。長野県での大会開催は2012年の第61回大会以来となります。現在、学内の学会員で大会実行委員会を組織して、みなさまをお迎えする準備を進めております。

さて、長野県で開催された大会では過去2回にわたり「教師の力量形成」をシンポジウムのテーマとして取り上げてきました。そこで、今回の公開シンポジウムでは、これまでの蓄積を積極的に継承しつつ「教師の力量形成を支える仕組づくり」をテーマに設定しました。本学の畔上一康氏(信州大学教授)からの課題提起の後、佐木みどり氏(学校法人揖斐幼稚園園長)・武田育夫氏(伊那市立伊那中学校校長)・吉永紀子氏(同志社女子大学准教授)に話題提供者としてご登壇いただく予定です。

詳細につきましては、3月末にお手元に届きます大会案内をご覧ください。なお、公開シンポジウムは非学会員の方の参加も可能ですし、また無料となりますので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

(越智康詞 第69回大会実行委員長/信州大学,
安達仁美 第69回大会事務局長/理事・信州大学)

※ 学会事務局よりお願い

自由研究発表は本学会会員に限ります(共同発表の場合もすべての発表者が本学会会員でなくてはなりません)。前年度までの会費を完納していない会員の自由研究発表は認めておりませんので、各自の会費納入状況をご確認の上、お申し込みください。新入会の場合は、自由研究発表の申し込み時点で、新入会届が学会事務局に提出されていることを確認した上で、大会実行委員会が自由研究発表申し込みを受理します。また、お申し込み後に発表題目及び発表者を変更することはできませんのでご注意ください。

なお、既発表の論文や報告等を発表することは認められておりません。過年度大会の自由研究発表において、学内紀要等に掲載された既発表論文とほぼ同じ内容と思われる発表(既発表論文と同タイトルの発表や、既発表論文の抜き刷りを配るだけで発表レジュメが用意されていない発表など)が散見されたことが、理事会にて指摘されております。多重投稿・発表は、研究者としてのルールに反する行為であるだけでなく、本学会の品位を著しく傷つけるものでもあります。会員各位におかれましては、最善の注意をお払いください。

また、自由研究発表当日は、ご自身の発表時刻に関わらず、分科会開始時刻10分前までには発表会場へご入室ください。原則として、発表者は分科会の途中で他の分科会へ移動することはできません。

2019年度第2回理事会（2019年12月8日開催）

場 所：名古屋大学教育学部大会議室

出席者：吉川卓治（名古屋大学・会長）、趙卿我（愛知教育大学・理事）、山下廉太郎（朝日大学・理事）、北島信子（桜花学園大学・理事）、安達仁美（信州大学・理事）、田川隆博（中部大学・理事）、柴田好章（名古屋大学・理事）、山口正（日本福祉大学・理事）、森透（福井医療大学・理事、紀要編集委員長）、井上兼一（皇學館大学・理事）、埜寄志保（名古屋大学・事務局長）

（報告事項）

1. 会員の状況および会費納入状況

以下の通り、事務局より報告がありました。また、複数年度会費未納の会員について、引き続き会費納入の呼びかけを行うことが確認されました。

（1）会員数

301名

（2）会費完納率

2019年度分まで 67.8%（204名/301名）

2019年7月5日時点：50.0%（142名/284名）

2. 事務局活動報告

以下の通り、事務局より報告がありました。

学会事務局活動報告（2019年7月6日以降）

2019.07.08 事務局作業（第68回大会後の事務処理等）

2019.07.11 事務局作業（第1回理事会後の事務処理等）

2019.07.16 事務局作業（紀要発送準備作業等）

2019.07.17 事務局作業（理事会・総会資料送付、会費納入処理）

2019.07.22 事務局作業（紀要発送作業）

2019.07.23 事務局作業（名古屋大学学術機関リポジトリへの登録手続き）

2019.08.05 事務局作業（会費納入処理等）

2019.08.09 事務局作業（会費納入処理等）

2019.08.16 事務局作業（会費納入処理等）

2019.08.26 事務局作業（会報第56号作成、会費納入処理）

2019.09.02 メール審議（紀要第20号特集のテーマおよび趣旨文について）

2019.09.18 事務局作業（会報第56号作成、会費納入処理）

2019.09.30 事務局作業（ホームページ更新、会費納入処理等）

2019.10.08 事務局作業（会報第56号発送作業等）

2019.10.18 事務局作業（会費納入処理等）

2019.10.25 事務局作業（会費納入処理等）

2019.11.06 事務局作業（会費納入処理等）

2019.11.15 事務局作業（会費納入処理等）

2019.11.22 事務局作業（紀要第20号の投稿論文の確認等）

2019.11.29 事務局作業（紀要第20号の投稿論文の確認等）

2019.11.29 事務局作業（会費納入処理等）

2019.12.02 事務局作業（第2回理事会・第1回紀要編集委員会の資料作成等）

3. 第68回大会（朝日大学）開催報告

山下理事（第68回大会事務局長）より、第68回大会について、(1)一般参加者を含む89名（公開シンポジウムは100名前後）の参加があったこと、(2)自由研究発表の申し込みが27件あり、6分科会に編成され、各分科会ともに活発な議論が交わされたこと、(3)「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりを問い直す」をテーマに公開シンポジウムを開催し、研究者と実践者の立場からそれぞれ理論的アプローチや実践事例について報告およびディスカッションがなされたこと、などの報告がありました。

4. 第69回大会（信州大学）準備状況報告

安達理事より、第69回大会（信州大学）について、(1)2020年6月27日（土）の開催を予定していること、(2)学内施設の利用申請等の手続きを進めていること、(3)公開シンポジウムは教師の力量形成に関して取り上げる予定であること、などの報告がありました。

（審議事項）

1. 新入会・退会・除籍について

（1）新入会

事務局より、2019年7月6日から12月7日までに、以下の方から新入会届の提出および2019年度会費納入があった旨の説明があり、審議の結果、入会が承認されました。

（省略）

（敬称略）

(2)退会

事務局より、2019年7月6日から12月7日までに、以下の会員から退会の申し出があった旨の説明があり、今年度までの会費が納入されていることが確認され、2019年度での退会が承認されました。

(省略)

(敬称略)

(3)除籍

事務局より、6年以上会費未納の会員に対して、個別に会費の請求を送付する旨の提案があり、審議の結果、これを承認しました。当該会員から2020年3月末日までに会費が納入されない、または納入の意思が示されない場合は、本会規約第四条⑤にしたがい、当該会員を除籍することとしました。

2. 理事選出方法および規約改正について

吉川会長より、理事選出方法および規約改正について引き続き審議願いたい旨の提案があり、選出方法の変更案について説明がありました。審議の結果、大学選出方式を廃止し、各県の理事を投票によって選出する方針で規約改正案を作成することとし、各県の理事の人数、会長指名枠の設置、欠員が生じた場合の対応、幹事の位置づけ等について、引き続き検討することとしました。加えて、規約改正案は、2020年2月および2020年6月開催の理事会で審議の上、2020年度総会(第69回大会・信州大学)に発議することが確認されました。

4. 第70回大会(2021年度)の開催校について

第70回(2021年度)大会について、各理事が所属大学での開催を検討し、2月開催予定の第3回理事会において審議・決定することとしました。

(桒寄志保 事務局・名古屋大学)

《理事会報告》////////////////////////////////////

2019年度第3回理事会(2020年2月8日開催)

場 所:名古屋大学教育学部

出席者:吉川卓治(名古屋大学・会長)、北島信子(桜花学園大学・理事)、安達仁美(信州大学・理事)、柴田好章(名古屋大学・理事)、森透(福井医療大学・理事、紀要編集委員長)、桒寄志保(名古屋大学・事務局長)

(報告事項)

1. 会員状況および会費納入状況

以下の通り、事務局より報告がありました。また、複数年度会費未納の会員について、引き続き会費納入の呼びかけを行うことが確認されました。

(1) 会員数

302名

(2) 会費完納率

2019年度分まで 70.5% (213名/302名)

2. 事務局活動報告

以下の通り、事務局より報告がありました。

学会事務局活動報告(2019年12月8日以降)

2019.12.09 事務局作業(第1回理事会後の事務処理等)

2019.12.11 事務局作業(理事会・総会資料送付、会費納入処理)

2019.12.19 事務局作業(「会費納入のお願い」の発送(6年以上会費未納の会員のみ)、サーバーレンタルおよびドメイ

ンレンタルの契約更新)

2019.12.27 事務局作業(会費納入処理、新入会問合せ対応等)

2020.01.18 事務局作業(会費納入処理等)

2020.01.24 事務局作業(会費納入処理等)

2020.02.06 事務局作業(第3回理事会資料作成等)

3. 第69回大会(信州大学)準備状況報告

安達理事(第69回大会事務局長)より、第69回大会の準備状況について報告がありました。開催日が6月27日(土)であることの確認があり、日程、公開シンポジウムの概要及び今後のスケジュール等について説明がありました。

(審議事項)

1. 新入会・除籍について

(1)新入会

事務局より、2019年12月8日から2020年2月7

日までに、以下の方から新入会届の提出及び2019年度会費納入があった旨の説明があり、審議の結果、入会が承認されました。

(省略)

(敬称略)

(2) 除籍

事務局より、第2回理事会において承認された除籍対象者について確認がありました。

2. 日本教育学会中部地区との共催シンポジウムについて

吉川会長より、日本教育学会中部地区との共催シンポジウムの開催について提案がありました。開催日程、開催場所、テーマ及び趣旨、登壇者などについて説明があり、審議の結果、これを承認しました。

3. 規約改正について

吉川会長より、現在の理事選出方法の変更に係る規約改正について、規約の改正案の提案があり、被選出単位、役員の数及び欠員が生じた場合の対応などの案について説明がありました。引き続き検討の上、次年度の理事会にて改正案を議決することとしました。

4. 第70回大会(2021年度)の開催校について

吉川会長より、第70回大会(2021年度)の開催校について引き続き検討願いたい旨の提案があり、協議の結果、名古屋大学で開催されることになりました。

(埜寄志保 事務局・名古屋大学)

≪学会事務局からのお知らせ≫

1. 会費納入のお願い

2020年度会費(3000円)のご納入を受け付けております。ご自身の会費納入状況をご確認の上、お納めくださいますようお願い申し上げます。他行からの振込は、(ゆうちょ銀行〇八九店・当座・口座番号0082587)をご利用下さい。

なお、第2回理事会報告及び第3回理事会報告にありますように、2019年12月に、会費未納額が18,000円(6年分)を超える会員に対して会費請求及び除籍についての文書を送付し、2020年3月末日までに会費をご納入いただけない、又は会員継続の意思をお示しただけでない場合は除籍の手続きを進める旨をお伝えしております。除籍となった会員が本会に再入会する場合、未納分の会費をお納めいただく必要があります。

2. 住所・所属等の変更の届け出のお願い

勤務先の異動や引越による住所変更等、会員情報に変更があった場合は速やかに学会事務局までご連絡ください。また、学会費納入の際に払込取扱票の通信欄にて変更をお知らせいただくことも可能です。

3. 日本教育学会中部地区との共催シンポジウム開催のお知らせ

下記の通り、中部教育学会・日本教育学会中部地区と共催でシンポジウムを開催することが決定いたしました。5月頃に別途案内を送付いたします。ぜひご参加ください。

中部教育学会・日本教育学会中部地区共催シンポジウム「学校資料の保存を考える」

- ・日時：2020年6月26日(金) 18:00～20:00
- ・会場：信州大学教育学部
- ・提案者：遠藤正教氏(松本市立博物館旧開智学校学芸員)
多和田真理子氏(国学院大学)
杉浦慶一郎氏、林功子氏(愛知県教育委員会・愛知県総合教育センター研究部)

(埜寄志保 事務局・名古屋大学)